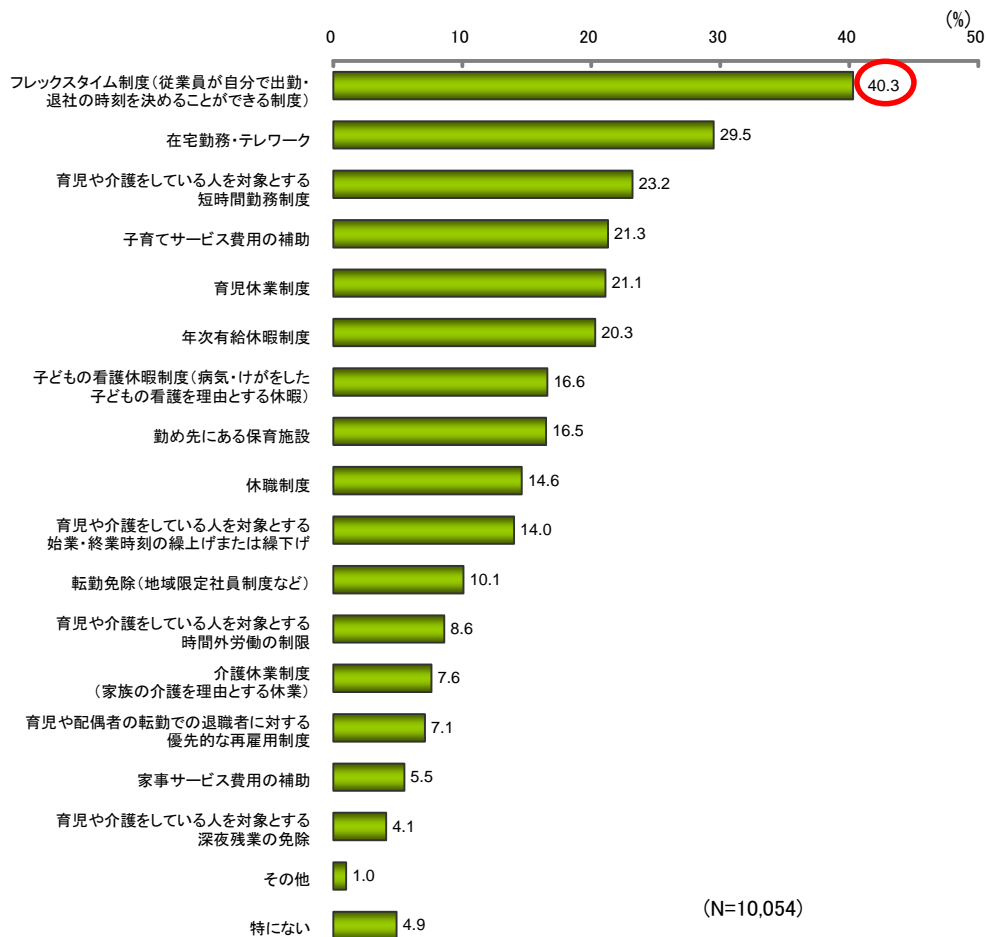


(7) 期待する職場における仕事と生活の両立支援制度

Q30 職場における仕事と生活の両立支援のための制度のうち、今後、どのような制度がもっと利用しやすくなればいいと思いますか。次の中から3つまで選んでください。(3つまで)



職場における仕事と生活の両立支援のための制度のうち、今後、もっと利用しやすくなってほしい制度としては、「フレックスタイム制度(従業員が自分で出勤・退社の時刻を決めることができる制度)」が40.3%で最も多くあげられ、以下「在宅勤務・テレワーク」(29.5%)、「育児や介護をしている人を対象とする短時間勤務制度」(23.2%)、「子育てサービス費用の補助」(21.3%)、「育児休業制度」(21.1%)、「年次有給休暇制度」(20.3%)の順となっている。

男女別に上位 5 項目をみると、全体では第 3 位にあげられている「育児や介護をしている人を対象とする短時間勤務制度」は、女性でも第 3 位（27.6%）となっているが、男性では上位 5 項目以内には入らず、代わって「年次有給休暇制度」（24.6%）が第 3 位となっている（図表 4-7-1）。

図表 4-7-1 期待する職場における仕事と生活の両立支援制度：上位 5 項目（男女別）

【男女別】

	N	1位		2位		3位		4位		5位	
男性	5,067	フレックスタイム制度	41.6	在宅勤務・テレワーク	27.1	年次有給休暇制度	24.6	子育てサービス費用の補助	23.7	育児休業制度	22.4
女性	4,987	フレックスタイム制度	39.0	在宅勤務・テレワーク	31.8	育児・介護者の短時間勤務制度	27.6	子どもの看護休暇制度	22.7	勤め先にある保育施設	21.0

(%)

性・年代別に上位 5 項目をみると、いずれの属性でも「フレックスタイム制度」が最も多くあげられている（図表 4-7-2）。

第 2 位には、男性の 20 代で「年次有給休暇制度」（28.1%）が、その他の属性では「在宅勤務・テレワーク」が、それぞれあげられている。

また、女性の 30 代と 40 代で、全体では第 7 位と 8 位の「子どもの看護休暇制度（病気・けがをした子どもの看護を理由とする休暇）」と「勤め先にある保育施設」が、それぞれ上位 5 項目以内にはあげられている。

図表 4-7-2 期待する職場における仕事と生活の両立支援制度：上位 5 項目（性・年代別）

【性／年代別】

	N	1位		2位		3位		4位		5位		
男性	20代	1,716	フレックスタイム制度	40.6	年次有給休暇制度	28.1	子育てサービス費用の補助	26.0	育児休業制度	24.7	在宅勤務・テレワーク	20.7
	30代	1,692	フレックスタイム制度	41.4	在宅勤務・テレワーク	27.6	子育てサービス費用の補助	26.4	年次有給休暇制度	23.3	育児休業制度	22.4
	40代	1,659	フレックスタイム制度	42.8	在宅勤務・テレワーク	33.3	年次有給休暇制度	22.2	育児休業制度	20.0	育児・介護者の短時間勤務制度	19.8
女性	20代	1,700	フレックスタイム制度	34.2	在宅勤務・テレワーク	28.2	子育てサービス費用の補助	27.9	育児・介護者の短時間勤務制度	27.6	子どもの看護休暇制度	24.5
	30代	1,659	フレックスタイム制度	38.9	在宅勤務・テレワーク	32.4	育児・介護者の短時間勤務制度	29.3	子どもの看護休暇制度	23.8	勤め先にある保育施設	20.6
	40代	1,628	フレックスタイム制度	44.2	在宅勤務・テレワーク	35.1	育児・介護者の短時間勤務制度	25.9	子どもの看護休暇制度	19.7	勤め先にある保育施設	17.9

(%)

性・ライフステージ別に上位5項目をみても、いずれの属性でも第1位に「フレックスタイム制度」があげられている（図表4-7-3）。

第2位には、長子が未就学の回答者以外は、男女とも「在宅勤務・テレワーク」があげられている。これに対して、長子が未就学の回答者では、男性で「子育てサービス費用の補助」（34.5%）が、女性で「子どもの看護休暇制度」（33.5%）が、それぞれあげられている。

図表4-7-3 期待する職場における仕事と生活の両立支援制度：上位5項目（性・ライフステージ別）

【性／ライフステージ別】

		N	1位		2位		3位		4位		5位	
男性	未婚 子どもなし	1,739	フレックスタイム 制度	41.1	在宅勤務・テレ ワーク	25.8	育児休業制度	25.3	年次有給休暇制度	22.3	休職制度	20.5
	既婚 子どもなし	1,557	フレックスタイム 制度	41.7	在宅勤務・テレ ワーク	27.6	年次有給休暇制度	24.5	育児休業制度	23.2	子育てサービス費 用の補助	22.9
	長子 未就学	932	フレックスタイム 制度	41.7	子育てサービス費 用の補助	34.5	年次有給休暇制度	27.4	在宅勤務・テレ ワーク	25.8	育児・介護者の短 時間勤務制度	19.8
	長子 小学生以上	839	フレックスタイム 制度	42.3	在宅勤務・テレ ワーク	30.6	年次有給休暇制度	26.2	子育てサービス費 用の補助	25.1	育児休業制度	17.5
女性	未婚 子どもなし	1,564	フレックスタイム 制度	41.6	在宅勤務・テレ ワーク	27.9	育児・介護者の短 時間勤務制度	26.8	育児休業制度	20.8	勤め先にある保育 施設	20.2
	既婚 子どもなし	1,602	フレックスタイム 制度	37.8	在宅勤務・テレ ワーク	33.1	育児・介護者の短 時間勤務制度	27.2	育児休業制度	21.0	勤め先にある保育 施設	21.0
	長子 未就学	887	フレックスタイム 制度	35.6	子どもの看護休暇 制度	33.5	在宅勤務・テレ ワーク	32.8	子育てサービス費 用の補助	32.0	育児・介護者の短 時間勤務制度	29.7
	長子 小学生以上	934	フレックスタイム 制度	39.9	在宅勤務・テレ ワーク	35.2	子どもの看護休暇 制度	34.4	育児・介護者の短 時間勤務制度	27.9	育児・介護者の始 業・終業時刻調整	18.5

(%)

さらに、性・共働き状況別に上位5項目をみても、いずれの属性でも「フレックスタ
イム制度」が第1位となっている（図表4-7-4）。

女性では、「育児や介護をしている人を対象とする短時間勤務制度」がいずれの層でも
第3位までにあげられているが、男性では上位第5項目以内には入っていない。

図表4-7-4 期待する職場における仕事と生活の両立支援制度：上位5項目（性・共働き状況別）

【性／共働き状況別】

		N	1位		2位		3位		4位		5位	
男性	夫婦とも 正規従業員	928	フレックスタ イム制度	43.6	在宅勤務・テレ ワーク	27.2	年次有給休暇制度	25.5	子育てサービス費 用の補助	23.7	育児休業制度	21.8
	いずれかが 正規従業員	765	フレックスタ イム制度	42.5	子育てサービス費 用の補助	28.8	在宅勤務・テレ ワーク	27.8	年次有給休暇制度	27.2	育児休業制度	22.0
	夫婦とも正規 従業員以外	190	フレックスタ イム制度	36.3	在宅勤務・テレ ワーク	26.3	子育てサービス費 用の補助	23.7	年次有給休暇制度	22.6	育児休業制度	21.1
	片働き	1,205	フレックスタ イム制度	41.2	子育てサービス費 用の補助	29.0	在宅勤務・テレ ワーク	28.8	年次有給休暇制度	26.0	育児休業制度	19.2
	夫婦とも無職	41*	フレックスタ イム制度	41.5	子育てサービス費 用の補助	29.3	育児休業制度	26.8	年次有給休暇制度	24.4	転勤免除（地域限 定社員制度など）	24.4
女性	夫婦とも 正規従業員	392	フレックスタ イム制度	41.8	育児・介護者の短 時間勤務制度	30.1	在宅勤務・テレ ワーク	27.0	子どもの看護休暇 制度	25.0	育児・介護者の始 業・終業時刻調整 育児休業制度	20.7
	いずれかが 正規従業員	791	フレックスタ イム制度	38.3	在宅勤務・テレ ワーク	32.0	育児・介護者の短 時間勤務制度	28.4	子どもの看護休暇 制度	26.8	子育てサービス費 用の補助	22.4
	夫婦とも正規 従業員以外	251	フレックスタ イム制度	36.7	在宅勤務・テレ ワーク	34.7	育児・介護者の短 時間勤務制度	23.9	子どもの看護休暇 制度	22.3	子育てサービス費 用の補助	21.1
	片働き	1,686	フレックスタ イム制度	36.3	在宅勤務・テレ ワーク	35.5	育児・介護者の短 時間勤務制度	29.1	子どもの看護休暇 制度	28.0	勤め先にある保育 施設	22.8
	夫婦とも無職	107	フレックスタ イム制度	37.4	在宅勤務・テレ ワーク	33.6	育児・介護者の短 時間勤務制度	29.9	子どもの看護休暇 制度	25.2	育児休業制度	17.8

(%)

*サンプル数が少ないため参考値